サポート情報記事

New Employees Web パーツに新入社員が表示されないのはなぜですか?

2026 © Vitextra SIA. 無断転載を禁じます。

免責事項

本免責事項の適用上、次のとおり定義します。

- **会社** (本免責事項では「当社」と表記します) とは、Vitextra SIA (Matīsa iela 61-25, Rīga, LV-1009, Latvia) を指します。
- **本ドキュメント**とは、ナレッジベースの記事を指します。
- **お客様**とは、本ドキュメントにアクセスする個人、または該当する場合は、その個人が本ドキュメントにアクセスまたは使用する際に代理となっている会社その他の法人を指します。
- **本 Web サイト**とは、https://vitextra.com からアクセスできる Vitextra を指します。

免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、一般的な情報提供のみを目的としています。

当社は、本ドキュメントの内容における誤りや脱漏について、一切責任を負いません。

いかなる場合も、契約上の訴訟、過失、その他の不法行為上の訴訟であるかを問わず、本ドキュメントの内容の使用に起因または関連して生じる、特別損害、直接損害、間接損害、結果的損害、付随的損害、またはその他一切の損害について、当社は責任を負いません。当社は、事前の通知なく、いつでも本ドキュメントの内容に追加、削除、または変更を行う権利を留保します。

誤りおよび脱漏に関する免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、関心のある事項に関する一般的な指針を示すことのみを目的としています。そのため、本ドキュメントの内容を最新かつ正確に保つために当社があらゆる予防措置を講じている場合でも、誤りが生じる可能性があります。また、法律、規則、規制は変化するため、本ドキュメントに記載されている情報に遅れ、脱漏、または不正確な点が含まれる場合があります。

当社は、誤りや脱漏、またはこの情報の使用によって得られた結果について、責任を負いません。

フェアユースに関する免責事項

当社は、著作権者から明示的な許可を得ていない著作物を使用する場合があります。当社は、批評、論評、ニュース報道、教育、学術研究、または調査の目的で、そのような資料を提供しています。

当社は、これが、米国著作権法第 107 条に規定されている、当該著作物の「フェアユース」にあたると考えています。

お客様が、フェアユースの範囲を超えて、ご自身の目的で本ドキュメントの著作物を使用することを希望される場合は、著作権者から許可を得る必要があります。

「自己責任での使用」に関する免責事項

本ドキュメントのすべての情報は、完全性、正確性、適時性、またはこの情報の使用によって得られる結果について何ら保証することなく、また、性能、商品性、特定目的への適合性に関する保証を含むがこれらに限定されない、明示または黙示を問わずいかなる種類の保証もなく、「現状のまま」提供されます。

当社は、本ドキュメントに記載されている情報に依拠して行われた判断や措置、または結果的損害、特別損害、もしくはこれらに類する損害について、たとえそのような損害の可能性について知らされていた場合でも、お客様またはその他の者に対して責任を負いません。

お問い合わせ

本免責事項についてご不明な点がある場合は、メール (support@vitextra.com) でお問い合わせください。

目次

はじめに 4

Web パーツが「新入社員」を判断する仕組み 4

1. アカウントが対象期間より前に作成されている 5

2. より新しいアカウントによってリストから押し出されている 6

3. ユーザーがゲストである 6

4. フィルターによって除外されている 6

5. アカウントが新しくない 7

6. 非常に大規模なテナント**:** 取得件数の制限 8

7. Web パーツにエラーが表示される 8

8. Web パーツにライセンス メッセージが表示される 8

よく寄せられる質問 9

まとめ 10

用語 12

はじめに

「アンナさんは月曜日に入社したのに、なぜホーム　ページに表示されないのですか?」 Employee Directory の **New Employees** Web パーツは、人事システムのデータを読み取らず、独自のリストも保持しません。ページが開かれるたびに、構成された期間内に作成された **Microsoft Entra ID** のメンバー　アカウントを **Microsoft Graph** に要求し、Web　パーツのフィルターを適用し、結果を新しいアカウントから古いアカウントの順に並べ替えて、先頭の数人を表示します。新入社員が表示されない場合は、これらの手順のいずれかで除外されています。

この記事は、最も多い原因から最もまれな原因の順に並べたチェックリストと、関連する質問への短い回答で構成されています。

メモ

ほとんどの確認項目は Web　パーツの設定に関するものです。設定を開くには、ページを編集し、Web パーツを選択して **Web パーツの編集]** (鉛筆) アイコンをクリックします。以下で説明する設定は **データ ソース]** グループにあります。ページを編集できない場合は、ページの所有者に依頼してください。設定の詳細は KB10207. New Employees Web パーツで新入社員を紹介する方法 を参照してください。

Web パーツが「新入社員」を判断する仕組み

手順	処理内容	ユーザーが除外される原因
1. 要求	Microsoft Graph が、作成日 (`createdDateTime`) が **ここ数か月で作成されたユーザーを表示する]** の期間内にあるメンバー　アカウント (`userType` = Member) を返します。	ゲスト アカウント、期間より前に作成されたアカウント、取得件数の制限に到達 (手順 6 を参照)
2. フィルター	**フィルター]** の条件がブラウザーで適用されま	ユーザーが一致しない条件 (既定の **アカウントの**

手順	処理内容	ユーザーが除外される原因
	す。	状態] 条件を含む)
3. 並べ替えと切り捨て	作成日の新しい順に並べ替えられ、**アイテムを次のページ数に分割して表示する]** で設定した人数だけが残ります。	より新しいアカウントによってリストから押し出される



データ ソース] グループ

1. アカウントが対象期間より前に作成されている

「新入社員」とは、「Microsoft Entra ID のアカウントが最近作成された」という意味です。Web パーツはアカウントの `createdDateTime` 属性を使用し、人事システムの入社日や勤務開始日は読み取りません。その結果、次のようになります。

- 事前に作成されたアカウント (たとえば勤務開始日の 4 か月前) は、作成された日から表示され、期間より古くなると Web パーツから消えます。本人が勤務を開始する前に消えることもあります。
- オンプレミスの **Active Directory** から同期されるアカウントの場合、作成日は同期によって Microsoft Entra ID にアカウントが作成された日であり、Active

Directory で作成された日ではありません。

確認方法: Microsoft Entra 管理センターでユーザーを開き、**概要**ページの **Created date time** (作成日時) を確認します。これを **ここ数か月で作成されたユーザーを表示する]** (1〜6 か月、既定値は 3) と比較します。値が 3 で今日が 10 月 18 日の場合、Web パーツには 7 月 18 日以降に作成されたアカウントが表示されます。

解決方法: **ここ数か月で作成されたユーザーを表示する]** の値を増やします (最大 6)。6 か月より前に作成されたアカウントは Web パーツに表示できません。

2. より新しいアカウントによってリストから押し出されている

フィルターの適用後、リストは新しいアカウントから古いアカウントの順に並べ替えられ、**アイテムを次のページ数に分割して表示する]** で設定した人数 (1〜10、既定値は 10) に切り詰められます。Web パーツが表示できる人数より多くのユーザーが期間内に作成されている場合、すべての条件を満たしていても、古い順に表示されなくなります。これは、大量採用の後や、同じ期間にサービス アカウントやテスト アカウントが作成された場合によく起こります。

確認方法: Microsoft Entra 管理センターで、表示されないユーザーより後に作成されたアカウントの数を数えます (**すべてのユーザー**の一覧は **Created date time** で並べ替えやフィルターができます)。

解決方法: **アイテムを次のページ数に分割して表示する]** の値を増やす (最大 10)、またはサービス アカウントなど表示すべきでないアカウントを除外するフィルター条件を追加します (手順 4 を参照)。

3. ユーザーがゲストである

Web パーツは `userType` が `Member` のアカウントだけを要求します。`userType` が `Guest` のアカウントは、フィルターに関係なく除外されます。ユーザー名の `#EXT#` だけに頼らず、**ユーザーの種類** を確認してください。

確認方法: Microsoft Entra 管理センターで、ユーザーの**概要**ページの **User type** (ユーザーの種類) を確認します。

4. フィルターによって除外されている

Web パーツの **フィルター]** によって、リストが特定の部署、オフィス、従業員の種類に限定されている場合があります。プロファイルが条件に一致しない新入社員 (たとえば **部署]** がまだ空である、またはフィルターが *Sales* を想定しているのに *Sales EMEA* になっている) は表示されません。**ユーザー ロール]** の条件も同じようにリストを絞り込みます。

無効なアカウントの扱いもフィルターで決まります。ページに追加された New Employees Web パーツには、**アカウントの状態] =] 有効]** という条件が 1 つ含まれています。そのため、無効の状態で作成され、初出勤日に有効化されるアカウントは、有効化された後に初めて表示されます。Web パーツ自体は無効なアカウントを除外しません。この条件が削除されている場合は、無効なアカウントも表示されます。

確認方法: Web パーツの設定を開き、**フィルター]** の下にあるフィルターのプレビューを確認します。**フィルターは適用されていません]** ではなく条件が表示されている場合は、Microsoft Entra 管理センターでユーザーの属性 (**Account enabled** (アカウントの有効化) を含む) と比較します。

解決方法: ユーザーの属性を入力または修正する、アカウントを有効にする、または **フィルターの編集]** をクリックして **高度なフィルター処理]** パネルで条件を調整し、**保存]** をクリックしてページを再発行します。



New Employees Web パーツのフィルター条件

ヒント

フィルターのフィールド、演算子、例については、KB10312. Employee Directory (Entra ID): フィルター エディターのリファレンス を参照してください。

5. アカウントが新しくない

名前の変更、部署の異動、再有効化の後も、Web パーツは元のアカウント作成日

を使用します。再利用したアカウントが表示されるのは、その日付が設定された期間内にあり、他のフィルター条件も満たす場合だけです。古いアカウントを持つ再雇用者には、別の告知方法を使ってください。この Web パーツのためだけにアカウントを作り直す必要はありません。

6. 非常に大規模なテナント: 取得件数の制限

Web パーツは Microsoft Graph の結果ページ (1 ページ最大 999 アカウント) を順に読み取り、取得したアカウントを作成日で並べ替えます。10,000 件以上を取得した時点で、次のページの要求を停止します。この制限に達すると、未取得のページにあるアカウントは、新しく作成されたものも含めて表示されない場合があります。

取得するアカウント数を減らすため、対象期間を短くしてください。

7. Web パーツにエラーが表示される

メッセージ *申し訳ございません。問題が発生しました。ページを更新してやり直してください。* と技術的な詳細は、読み込みの失敗を示します。Microsoft Graph のアクセス許可、接続、エラーの詳細を確認してください。**User.Read.All** と **Directory.Read.All** の両方がない場合は、ユーザーを読み込めないことがあります。ロール フィルターには **Directory.Read.All** も必要で、ロールのメンバー取得要求が失敗すると New Employees の読み込みは停止します。



New Employees Web パーツのエラー メッセージ

グローバル管理者 に、必要な保留中の Microsoft Graph アクセス許可の承認を依頼してください。 KB10463. Employee Directory に必要な Microsoft Graph のアクセス許可 を参照してください。

8. Web パーツにライセンス メッセージが表示される

カードの代わりに「*無料試用版のご利用ありがとうございます。引き続きご利用*

いただくには、今すぐご購入ください。」というメッセージと 購入] リンクが表示される場合は、Employee Directory の試用期間またはサブスクリプションが期限切れになっており、Web パーツには誰も表示されません。KB10365. Vitextra Web パーツに「無料試用版のご利用ありがとうございます」と表示されるのはなぜですか? ライセンス メッセージと対処方法 を参照してください。

よく寄せられる質問

数分前にアカウントを作成しました。いつ表示されますか? 次にページを読み込んだときです。New Employees はリストをキャッシュしません。ページが開かれるたびに Microsoft Graph に問い合わせるため、Microsoft Entra ID での変更 (新しいアカウント、有効化されたアカウント、変更された部署) はページを更新すると反映されます。Microsoft Graph でのわずかなレプリケーションの遅延を考慮し、オンプレミスの Active Directory から同期されるアカウントの場合は次回の同期サイクルを待ってください。

本人が先に SharePoint サイトにアクセスする必要がありますか? いいえ。Web パーツはサイトのユーザーではなく Microsoft Entra ID からアカウントを読み取るため、新入社員はサイトを開いたことがあるかどうかに関係なく表示されます。

作成日の代わりに入社日を使用できますか? いいえ。Web パーツは常に Microsoft Entra ID のアカウントの作成日を使用します。入社日に近づけるには、勤務開始日にできるだけ近い時期にアカウントを作成してください。

新入社員は表示されますが、カードに名前しか表示されません。なぜですか? プロファイルが不完全でもユーザーは表示されますが、カードの各行には Microsoft Entra ID に保存されている属性が表示されます。役職] や 部署] が空の場合、カードの対応する行も空になります。ディレクトリ (同期されるアカウントの場合は Active Directory) で属性を入力してください。KB10464. Employee Directory のための Microsoft Entra ID とユーザー プロファイル データの準備 を参照してください。

退職した人がまだ表示されます。なぜですか? そのアカウントがまだ有効になっているか、フィルターから アカウントの状態] 条件が削除されています。Microsoft Entra ID でアカウントを無効にするか、フィルターに アカウントの状態] =] 有効] の条件を追加してください。

Web パーツが空ですが、エラーは表示されません。なぜですか? すべての手順を通

過するユーザーがいません。期間内にメンバー　　アカウントが作成されていないか、フィルターによってすべて除外されています。この場合、Web　パーツはメッセージを表示しません。期間を長くするか、フィルターを見直してください。

警告

Web　パーツには、サインインしているユーザーが　Microsoft　Graph　を通じて Microsoft　Entra　ID　で読み取れる情報だけが表示されます。Web　パーツは Microsoft 365 の内容を何も変更せず、フィルターによってディレクトリ データへのアクセスが制限されることもありません。

まとめ

症状	最も考えられる原因	確認箇所
勤務開始日よりかなり前にアカウントが作成された新入社員が表示されない	アカウントが期間より古い	手順 1
大量採用の後、一部の新入社員が表示されない	**アイテムを次のページ数に分割して表示する]** の値が小さすぎる	手順 2
新しい外部委託先が表示されない	ゲスト アカウント	手順 3
新入社員が特定のページでのみ表示されない	そのページのフィルター、またはアカウントがまだ無効	手順 4
再雇用された人が表示されない	既存のアカウントの再利用	手順 5
非常に大規模なテナントで最新のユーザーが表示されない	取得件数の制限に到達 (手順 6 を参照)	手順 6

症状	最も考えられる原因	確認箇所
誰も表示されず、エラーメッセージが表示される	Microsoft Graph のアクセス許可	手順 7
カードの代わりにライセンス メッセージが表示される	試用期間またはサブスクリプションの期限切れ	手順 8

製品の詳細: *https://vitextra.com/ja/products/employee-directory*

用語

Active Directory

Active Directory (AD) は、Windows ドメイン ネットワーク向けに Microsoft が開発したディレクトリ サービスです。ユーザー、コンピューター、サービスなど、ネットワーク リソースに関する情報を管理および保存するための一元化されたプラットフォームを提供します。Active Directory は認証と承認を容易にし、管理者がリソースへのアクセスを制御し、ネットワーク全体でセキュリティ ポリシーを適用できるようにします。

Microsoft Entra ID

Microsoft Entra ID (旧称 Azure Active Directory) は、Microsoft が提供するクラウドベースの ID およびアクセス管理サービスです。組織は、ユーザーの ID と、社内外のさまざまなリソースへのアクセスを効率的に管理し、保護できます。これらのリソースには、Microsoft 365、Azure プラットフォーム、その他数千もの Software as a Service (SaaS) アプリケーションが含まれます。

Microsoft Graph

Microsoft Graph は、Microsoft Entra ID (旧称 Azure Active Directory) と OAuth 2.0 で保護された REST API です。SharePoint、Outlook、OneDrive、Teams など、Microsoft 365 のデータやサービスにアクセスするための単一のエンドポイントを提供します。